

委員会レポート 建設産業委員会

私たち建設産業委員会の直接の担当課は、建設課・産業振興課・上下水道部です。

また、学校の大規模改修など五百万円を超える工事案件については、当委員会の担当です。

年々予算の削減に迫られながらそれぞれに苦心しながら執行されておりますが、予算減の最大



更なる研鑽 つみながら

の要因は、国・県の補助金・交付金等の減少です。なお、継続で進めている公共下水道につきましては、当初の計画より大幅な遅れが生じておりますが、平成十六年度の普及率は三八%、平成十七年度で四二・八%を目標に進められております。

当委員会のメンバーは五人ですがそれぞれに専門分野に精通し、恵まれた委員会と思っていますが、さらなる研鑽をつみながら付託に応えていきたいと考えています。

委員長 井上 仁

建設産業委員会
写真右より

原野 敏彦 委員
三角 良人 副委員長
井上 仁 委員長
緒方 義人 委員
稲永 信英 委員

この体育館は、昭和五十五年に新築され、築十四年を経過しており、老朽化が進んでいることから、教育環境の改善、建物の耐久性の確保を図るため大規模改造を行うものです。
(全員賛成で可決)



現場説明を受ける建設産業委員会

西体育館屋根防水工事の施工について
工事名：西体育館屋根防水工事
この体育館は、須恵町と雇用促進事業団との共同施工で、昭和五十七年に勤労者体育館として新築され、築二十三年を経過しており、老朽化が進んでいることから、社会体育施設の改修として、工事の施工を行うものです。
(全員賛成で可決)

下水道工事の施工について
工事名：一の浦く橋本線水道管布設工事、須恵地区水道管切替工事、乙植木地区水道管切替工事、長礼地区水道管切替工事、甲植木地区水道管切替工事、旅石地区水道管切替工事、旭ヶ丘地区水道管切替工事、昭穂地区水道管切替工事
下水道工事に伴う水道管切替工事です。
(全員賛成で可決)

委員会レポート 総務文教委員会



元気ある 須恵町を

平成十七年第一回定例会を終えました。

国県の補助金も削減されてきていますし、これから先もどんどん削減されることは、覚悟をして将来を見据えていかなければならないと思っております。

当委員会では、総務関係はもとより文教関係では昨年より保育関係等も担当になり、幼・保一元化構想等、全体を見ながらしっかりと検討・審議しなければならぬと思っています。

今回の地震で避難場所の学校や公民館施設等、安全といわれた施設でも被害を受けました。

早急な点検・修理を行い安心して町民が生活できるようお願いいたします。

また、須恵中央駅前広場の整備や旧ハイパーマートの跡地利用の検討を行い、税収アップや中



中央地域の活性化を図り、元気のある「須恵町」をつくっていきたくと考えています。

委員長 柴田 真人

総務文教委員会
写真右より

合屋 伸好 副委員長
柴田 真人 委員長
豊永 主 委員
藤石 豊 委員
今村 桂子 委員

視察研修

平成十七年二月二十四日～二十五日、駅前広場の開発を目的に群馬県大間々(おおまま)町に研修に行きました。

かつてから須恵中央駅では、駅前広場が狭く、一部道路と農地に高低差があり、面的な広がりを持たない土地利用が難しく、町民の利用環境の不便をきたしていました。



役場屋上から見た須恵中央駅

大間々町にある赤木駅は、開発前、駅舎の老朽化が著しく、駅前広場も狭く、右折レーンが無いために慢性的渋滞を引き起こしていたことから、整備事業が実施され、みごと町民の期待に応えられる駅前広場を完成させたいと願っています。

今回の駅前広場を視察して、須恵中央駅の整備事業に役立てていきたいと思っております。

同群馬県の駒寄パーキングエリア・スマートインターチェンジが、利用台数全国一位、続いて須恵パーキングエリア・スマートインターチェンジが二位と聞いていたので、足を伸ばし視察しました。

当町とは違い、田園の中の余裕ある四分の四スマートインターでした。

須恵パーキングエリア・スマートインターチェンジ社会実験は、皆様のご協力により順調に利用台数が増えています。

また、社会実験の延長が了承され、本年九月十七日までの社会実験延長が決定しました。

これからも、須恵パーキングエリアの恒久的なインターチェンジの設置のため、住民皆様のご利用とご協力をよろしくお願いたします。

報告者 柴田真人委員長